

第31回全日本ショートトラックスピードスケート距離別選手権大会の実施について

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、標記競技会については以下の通り実施いたします。皆様のご理解とご協力をお願い致します。

- (1)無観客試合として開催する。
- (2)新型コロナウイルス感染症対策については、「日本スケート連盟主催競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に沿って行う。
- (3)入場者は、参加選手、競技役員、大会関係者、及び参加選手の所属団体(チーム)監督・コーチ・保護者等とする。監督・コーチ・保護者等については、所属団体(チーム)につき原則として最大3名とし、事前に大会事務局への届出(別紙「チームスタッフ・関係者届出書」)を期日(9月18日(金))までに提出する。最大人数を超える要望がある場合は大会事務局で調整・判断し、9月23日(水)を目処に回答する。
(リンク内への最大入場者数は250名程度を想定)
※競技順を再検討し、男子選手と女子選手の競技会場への入場を分ける。
(確定した競技順は後日改めて発表する)
- (4)選手用の席は、観覧席を利用して、チームごと区画を指定する。
- (5)選手、競技役員、関係者を含む来場者は帝産ロッヂ入り口(ブルーベリー)で健康調査票(別紙様式)を提出し、大会役員によるチェックを受ける。なお、健康調査票は参加(来場)2週間前から健康情報を記入すること。
※参考:出場選手の場合、公開練習初日(10月1日(木))の2週間前である、9月17日(木)から記入必須。
＜チェック内容等＞
 - ・健康調査票(9/17～2週間分)の確認
 - ・検温と体調のヒアリング
 - ・チェック完了者へのIDカードの受け渡し※このIDカードがないと会場には入場できない。
- (6)マスクは来場者全員が持参し、氷上以外は常時着用とする。
- (7)その他
 - ・報道関係者の入場については別途検討し発表する。
 - ・実施方法が変更になった場合や、その他詳細情報については決定次第都度発表する。